

呉少媛さんが新会長に 東京華僑婦女会で役員改選

東京華僑婦女会は七月二十三日、第25期の新役員人事について会議を開き、張雪瑛会長が高齢と後進に道を譲るため会長

職を辞任したい旨申し出ていた件につき、協議の結果、これを受理することとを決定し、後任会長に呉少媛副会長を選出し



東京華僑婦女会の新役員（前列右三が呉新会長）

た。また会議は、これまでの張会長の同会に対する貢献に謝意を表すとともに、張さんを名誉会長に招聘することを全会一致で決定した。

今回の役員人事では新たに銭江麗子さんと高丁さんが役員に加わった。

同会の第25期新役員は次のとおり。

顧問：劉秀英、甘登女、楊蘊玉、黄芳枝、潘やす枝

名誉会長：張雪瑛

会長：呉少媛

副会長：梅朝子（会計監査）、呉紀子（副議長）、

陳富子（会計）、王寺和子

議長：林永子

総務：沈静珍

事務局長：陳慶宋

委員：毛童雲、王月君、枝、顧慧英、鐘秀子、趙玉南、張孫信翠、孫夏

啼、銭江麗子、高丁